



学校だより (HP版)

金剛沢

三者協働で目指す重点目標

「開かれた地域社会の将来を担う子供の育成」

令和5年11月24日 No.9

仙台市立金剛沢小学校

校長 齋藤 雅人

<http://www.sendai-c.ed.jp/~kgs-el>

TEL:245-6553 FAX:245-8954



学校ブログは
こちらから



師走を迎えて



ご多用の中、学習発表会にご来校いただきありがとうございました。子供たちは精一杯、練習してきた成果を発表することができました。また、保護者の皆様からお子さんへ、励ましの言葉を掛けていただきありがとうございました（学習発表会の様子は学校ブログでもご覧いただけます）。

早いもので、今年も残り1か月になろうとしています。新しい年に向け、各学年、これまでの学習や生活の振り返りをしっかりと行います。

今年は、これまでになくインフルエンザや新型コロナウイルス等様々な感染症の流行が見られます。今後も感染症予防のご協力をよろしく願います。学校では室内の換気（CO2 センサーの活用）、湿度保持等にも気を付けていきます。ご家庭でも、お子さんの生活リズムを整え、十分な栄養と睡眠がとれるようにご協力をお願いいたします（欠席連絡は、教室で担任が確認できるように欠席連絡フォームでお願いいたします）。



秋休み期間の「関わり合いを大切に、共に学ぶ」カードについて

ご多用の中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。秋休み期間に、ご家庭で実践していただいた結果についてご報告いたします。Google Formsでの回答が271件でした。

アンケートの結果から、保護者の皆様からの働き掛けで、「よく頑張っていた」「言われなくても手伝う」といった、自ら進んで手伝いをしているとの回答が増えてきています。具体的には、テーブル拭きやお風呂掃除、食事の準備・後片付けを多くのお子さんが取り組んでいます。学校と家庭で継続的に働き掛けていくことが大事であると考えています。冬休みもこれまでと同様にお子さんに家庭での役割を持たせ、しっかり取り組むようお声掛けください。

〈秋休みの振り返り〉

【児童の回答】「わたしの反省」

Aよくできた35.8% Bできた47.6% Cあまりできなかった16.6%という結果でした。

【保護者の回答】「お子さんは、ご家庭で自分のできる手伝いをしている」

Aよくできている27.3% Bおおむねできている55% Cあまりできていない15.9% Dできていない1.8%という結果でした。

【保護者の回答】「お子さんは、ご家庭や地域で自分から役割を見付けて取り組んでいる」

Aよくできている21.8% Bおおむねできている47.6% Cあまりできていない23.2% Dできていない7.4%という結果でした。

学校では、協働型学校評価の重点目標である「80%以上の児童が学校の係活動や家庭の手伝いなどで自分にできる役割を見付け、活動する」ことを目標としていますので、「あまりできなかった」という反省については今後も、ご家庭でのお声掛けやご支援をよろしく願います。学校でも、お子さんを励まし意欲付けをしていきたいと思ひます。また、12月8日（金）から協働型学校評価のアンケートをGoogle Formsで実施する予定です。今後もICTの活用にご協力をお願いいたします。

